

1. 本授業科目の基本情報			
科目名 (コード)	Webリテラシー II		( NGM10D )
講義名 (コード)	Webリテラシー II		( NGM10DX )
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	WEBマーケティングコース	単位数	2
授業担当者	吉澤 隆一	時間数	30
成績評価教員	吉澤 隆一	講義期間	秋学期
実務者教員	はい	履修区分	必修
実務者教員特記欄	(有) デザインルーム・エム所属	授業形態	講義

2. 本授業科目の概要	
授業の目的 到達目標	これからのWeb活用に必要な基礎知識を習得する 一般的なWebアプリの操作、利用ができる
全体の内容と概要	Webサイトのサービスが動く仕組みや基礎、 制作側や制作発注側が知るべき標準知識を学ぶ
授業時間外の学修	自由選択課題
履修上の注意事項等	

3. 本授業科目の評価方法・基準			
評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率× 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

#### 4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	セキュリティの理解	情報セキュリティ
2	法規制の理解	権利と法
3	ストック情報のアウトプットができる	インプット、アウトプット ストック情報
4	web3の概要を説明できる	web3とは？
5	ブロックチェーンを説明できる	web3 ブロックチェーン
6	NFTを説明できる	web3 NFT
7	DAOを説明できる	web3 DAO
8	一般的なWebコミュニケーションができる	コミュニケーションデザイン パブリック
9	クローズドのWebコミュニケーションができる	コミュニケーションデザイン クローズドコミュニティ
10	変化に対応することができる	変化を探す方法
11	プレゼンテーションができる	プレゼンテーション 課題の計画を3分で説明
12	プレゼンテーションができる	プレゼンテーション 課題の実施結果を3分で説明
13	websiteをつくり、情報発信ができる	インプット、アウトプット ストック情報 website
14	まとめと解説	期末テスト
15	まとめと解説	フィードバック

#### 5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	
参考文献・資料等	
備考	担当教員はWeb業界での実務経験を活かし、情報セキュリティ知識などの各種ITスキル基礎知識を指導する。